

デジタル身長・体重計+座高計

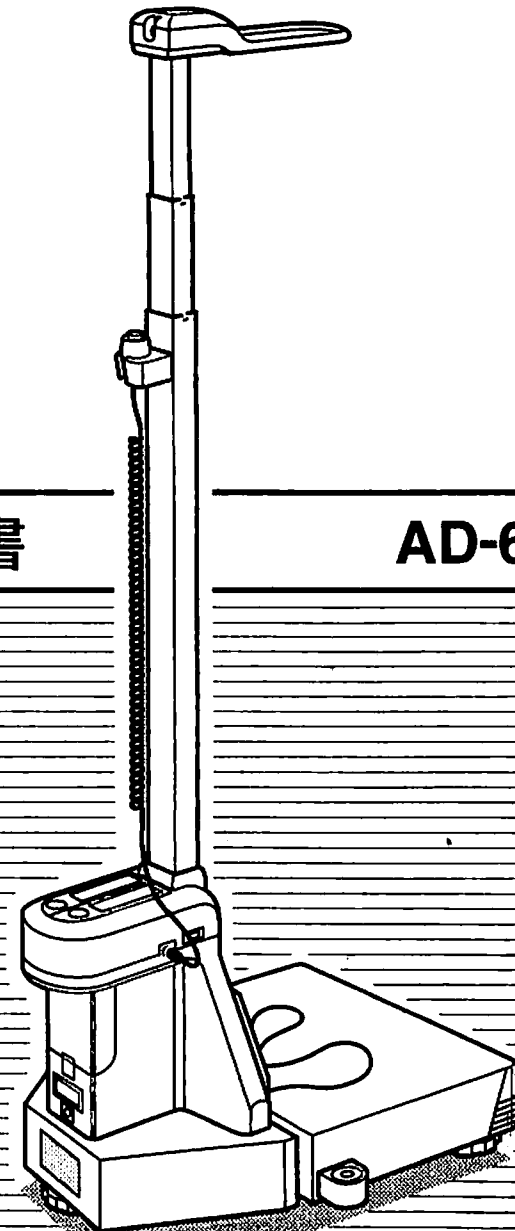
型式承認
第D 955号

AND 株式会社 **イー・アンド・ティ**

本社 〒170 東京都豊島区東池袋3-23-14 (ダイハツ・ニッセイ池袋ビル5F)
TEL 03-5391-6123 (代) FAX 03-5391-6129

取扱説明書

AD-6224A



AND 株式会社 **イー・アンド・ティ**

●目次

1. ご使用にあたり	2
2. 梱包の開け方	2
3. 各部名称と機能	
3-1 名称	3
3-2 表示部	4
3-3 仕様	5
3-4 設置上の注意	5
4. 手元ホールドスイッチの取り付け方	6
5. 電源について	
5-1 AC電源での使用	6
5-2 電池での使用	7
6. 使用方法	
6-1 スタートする前に	地域によって重さが変わる
6-2 スタート(身長体重計モード)	8
6-3 身長・体重測定	9
6-4 座高測定	座高計に早がり
7. いろんな機能	
7-1 基点検出機能	Err表示
7-2 体重表示値安定報知機能	数値の安定が確認
7-3 ホールド(表示値一時保持)機能	11
7-4 体重測定値オーバー表示機能	体重が150Kgをこえたら
7-5 バッテリーアラーム機能	乾電池が消耗したら
7-6 オートパワーオフ機能	節電のために
7-7 ブザー機能	音でも確認
7-8 ゼロセット(風袋引き)機能	風袋を引いた体重測定が可能
8. 測定結果のプリントアウト	
8-1 集団検診モードと個人別肥満度検診モード	カウプ指数、ブローカ変法
8-2 出力番号	14
8-3 使用方法	15
8-4 プリンタの印字例	16
8-5 オプション	16
9. コンピュータとの接続	
9-1 マニュアルモードとコマンドモード	17
9-2 インターフェイス仕様	18
9-3 出力データ・フォーマット	18
9-4 コマンド・フォーマット	19
9-5 コネクタ仕様	19
10. 機能の設定	
10-1 機能の設定概略図	20
10-2 検診モードの設定	21
10-3 オートパワーオフの設定	22
10-4 ブザーの設定	22
10-5 コンピュータ出力モードの設定	23
10-6 RS232Cインターフェイスの設定	データビット長、ボーレートの設定
	パリティチェックの設定
10-7 工場出荷時の設定	25
10-8 自己診断・修正機能	26
10-9 検定モード	27
11. 重力加速度設定値及び使用区域	
11-1 重力加速度マップ	どの地域でお使いですか
12. こんな時には	故障かなと思う前に
13. 保証書及び修理規定	30

1. ご使用にあたり

この度は、『デジタル身長・体重計十座高計』をお求めいただきまことにありがとうございます。

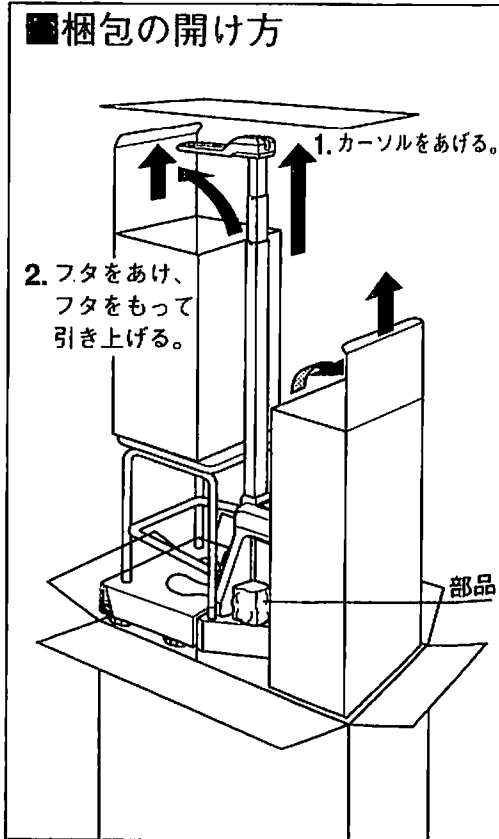
お求めいただきました『デジタル身長・体重計十座高計』は光学式読取方式による身長・計部と、高性能ロードセル方式の体重計部で構成されたデジタル身長・体重計です。

身長と体重の同時測定はもちろんのこと、専用イスで座高計としての利用、肥満度測定、コンピュータ出力などいろいろな機能でお役にたてる身長・体重計です。有効にお使いいただくため、取扱説明書をぜひ一読ください。

2. 梱包の開け方

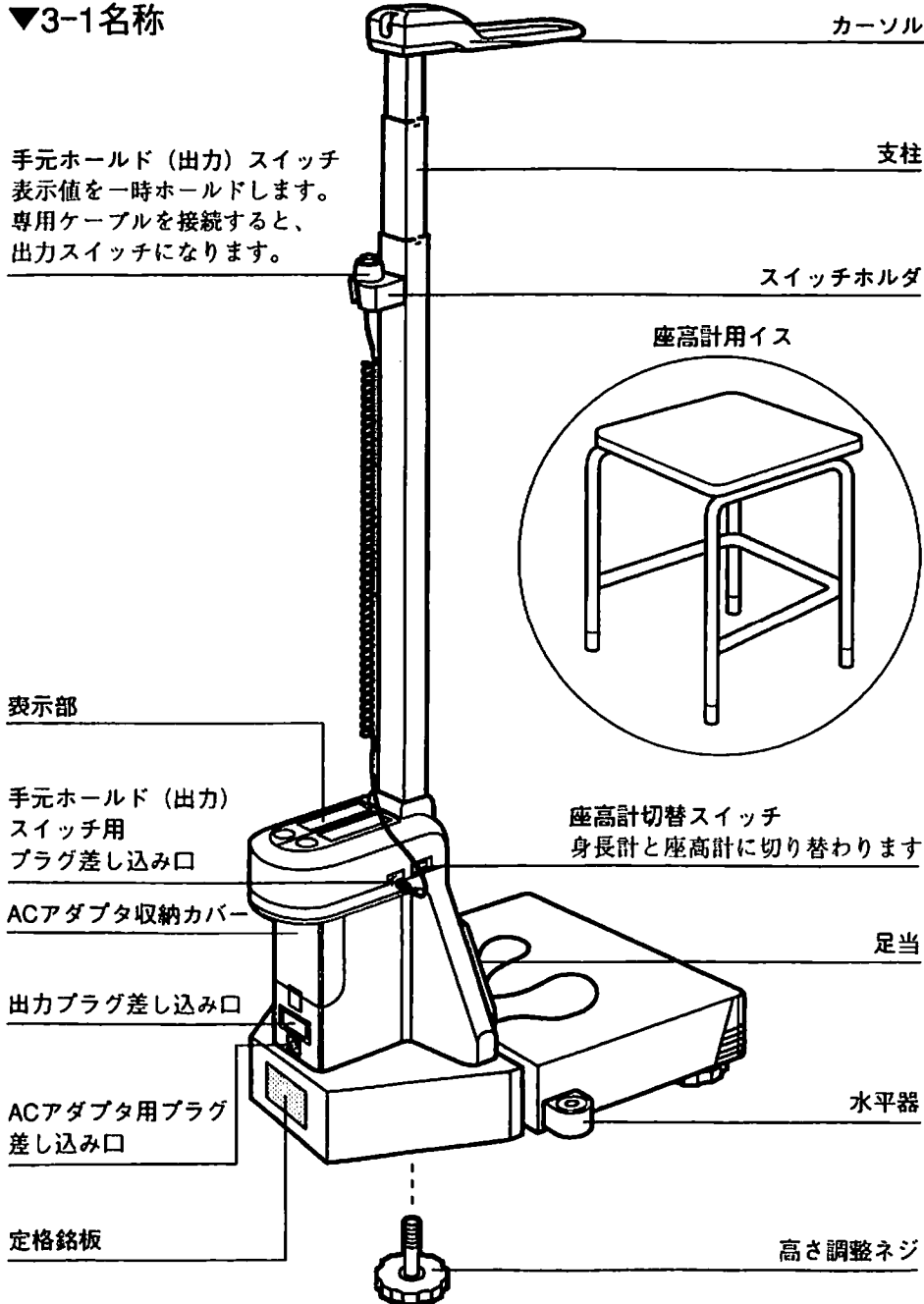
梱包の中には次のようなものが入っておりますので、ご使用前にご確認ください。

本体	1台
座高計用専用イス	1台
手元ホールドスイッチ	1ヶ
スイッチホルダー	1ヶ
電池ケース	1ヶ
取扱説明書	1冊
ACアダプタ (本体内部に収納)	1ヶ



3. 各部の名称と機能

▼3-1名称



▼3-2表示部

ホールド表示

手元ホールドスイッチを押し、表示値を一時保持（ホールド）した状態で表示します。

ON/OFF：電源ON/OFFキー

- ・電源のON/OFFに使います。
- ・オートパワーオフ機能によって**表示**が消えたときは再び電源ON/OFFキーでONしてください。

文字表示



ZERO：ゼロセットキー

体重表示をゼロにします。（安定時のみ）

マイナス表示

数値がマイナスになれば、表示します。

ホールド表示

- ・手元ホールドスイッチを押し、表示値を一時保持（ホールド）した状態で表示します。
- ・体重が安定すれば点滅表示します。

3. 各部の名称と機能

▼3-3仕様

品番	AD-6224A	
品名	デジタル身長・体重計+座高計	
	身長・座高部	体重部
検出方法	透過式フォト・インタラプタ方式	ロードセル方式
測定方法	支柱3段伸縮式	
測定範囲	身長 85.0cm~209.0cm 座高 55.0cm~179.0cm (30cm専用イス使用)	2~150.0kg
表示	デジタル4桁 LCD表示	
表示単位	0.1cm (1mm)	0.1kg (100g)
精度	±1mm+1digit	±0.1kg
機能	不完全収納時のErr表示 (基点検出機能)	ゼロセット(風袋引き)機能 表示値安定報知機能
	表示値保持(ホールド)機能、出力(コンピュータ・プリンタ)機能 個人別肥満度検診モード(カウプ指数、ブローカ変法選択) 集団検診モード、オートパワーオフ設定、自己診断・修正機能	
使用温度	-5~35℃	
電源	AC100V 50/60Hz(専用ACアダプター使用)、単2型乾電池 6本	
重量/外形寸法	14.5Kg/420(W)×495(L)×1010(H) mm	
出力形式	RS-232C	
材質	支柱/アルミ、台座/鉄板、カーソル/ABS樹脂	
付属品	ACアダプタ、電池ケース、座高計専用イス(30cm)、 手元ホールドスイッチ、スイッチホルダー	

▼3-4設置上の注意

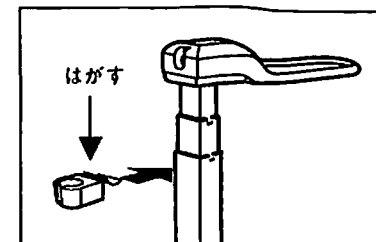
1. デジタル身長・体重計の台座部を持ち移動してください。支柱部を持つての移動は避けてください。
2. 振動や風の影響を受けない、平らな場所に本体を設置してください。
3. 直射日光の当たる場所での本体の設置は避けてください。
4. 外来電源ノイズや強力な電波・磁気などにご注意ください。
5. 水平器を見ながら底部にある高さ調整ネジ(5ヶ所)を回し、本体が水平になるように調整してください。
6. 水のかかる場所、湿気の多い場所での本体の設置は避けてください。

4. 手元ホールドスイッチの取り付け方

1. スイッチホルダーの取り付け方

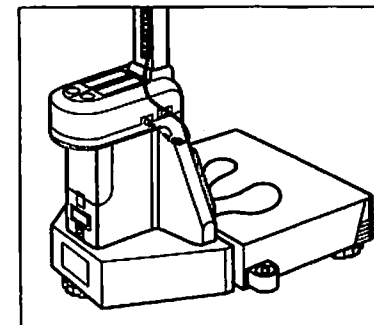
スイッチホルダー裏面の紙をはがし、支柱の背面に取り付けてください。

※カーソル後部にあたらないよう、取り付けてください。



2. 手元ホールドスイッチの取り付け方

手元ホールドスイッチ用プラグ差し込み口にプラグを差し込み、スイッチホルダーにセットします。

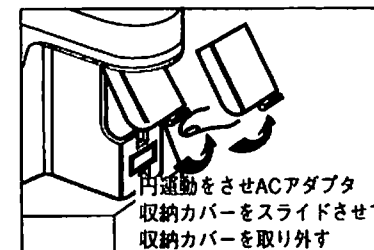


5. 電源について

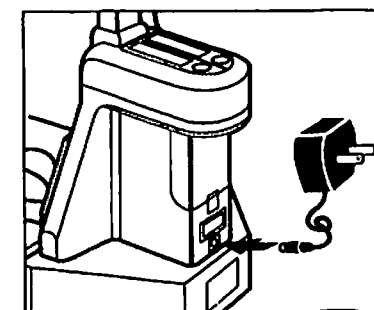
本体はAC、DC(電池)両電源が使用できます。

▼5-1AC電源での使用

1. ACアダプタ収納カバーを外し、ACアダプタ(付属品)を取り出す。



2. ACアダプタ用差し込み口へACアダプタのプラグを差し込み、一方をコンセントに差し込む。



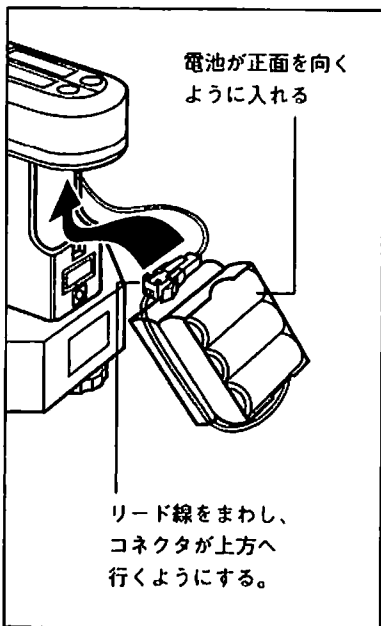
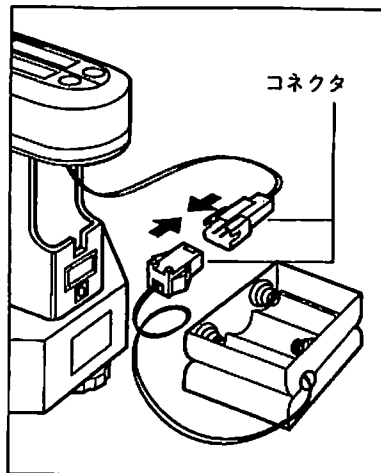
3. ACアダプタ収納カバーを元の位置へはめ込む。

※本製品専用アダプタ以外は使用しないでください。

5. 電源について

▼5-2電池での使用

1. 単2型乾電池（マンガン乾電池SUM-2）を6個使用します。（連続使用時間約40時間）LR14、AM2のアルカリ乾電池も使用可能です。
2. ACアダプタ収納カバーを外し、収納部上部より出ているリード線を引き出してください。
3. 付属の電池ケース側コネクタとリード線側コネクタを接続する。
4. 電池の+-の向きを電池ケースの表示通りに正しく入れてください。
5. 右図のように電池ケースを収納部に入れてください。
6. ACアダプタ収納カバーを取り付けてください。



※電池交換の場合は、消耗電池を6個とも交換してください。

6. 使用方法

▼6-1スタートする前に



地域により地球の重力が変わるため、体重にも微妙に影響します。ご使用前に、28ページの「重力加速度マップ」をご参照頂き、本体台座背面の定格銘板の使用区域と合致している事をご確認ください。

▼6-2スタート(身長体重計モード)

1. ACアダプタまたは電池をセットする。（6ページ「電池について」参照）
2. 何もせない状態にする。
3. 支柱を完全収納する。
4. **ZERO** キーを押しながら、**ON/OFF** キーを押す。（電源ON状態）

ご注意

- ※ **ON/OFF** キーを押す。（電源ON状態）
だけですと検定モードにはいり、体重の移動によって、体重表示が安定しませんので、ご注意ください。
（27ページ「検定モード」参照）

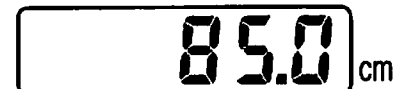
ZERO キーを押しながら電源ON



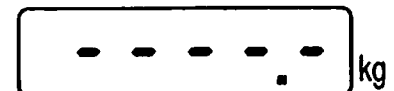
2. 何もせない状態にする。



3. 支柱を完全収納する。

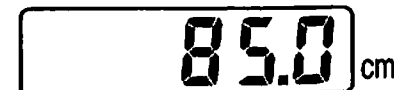
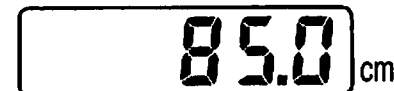


4. **ZERO** キーを押しながら、**ON/OFF** キーを押す。（電源ON状態）



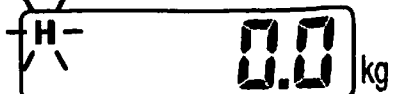
ご注意

- ※ **ON/OFF** キーを押す。（電源ON状態）
だけですと検定モードにはいり、体重の移動によって、体重表示が安定しませんので、ご注意ください。
（27ページ「検定モード」参照）



5. 安定状態

Hの点滅で安定状態を知らせます。



※電源ON時、身長表示部に **Err** が表示された場合、支柱を完全に収納してください。（11ページ「基点検出機能」参照）

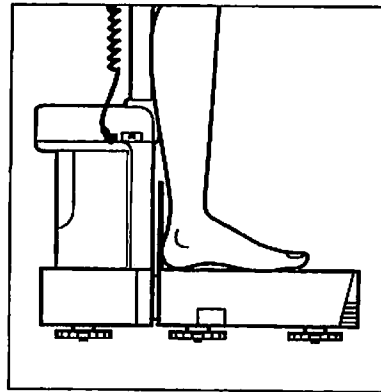
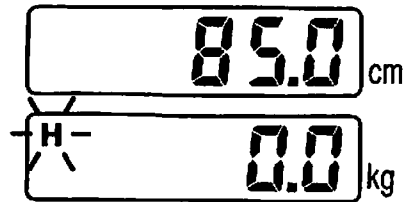
※体重表示部に **Err** が表示された場合、自己診断・修正機能を参照ください。

6. 使用方法

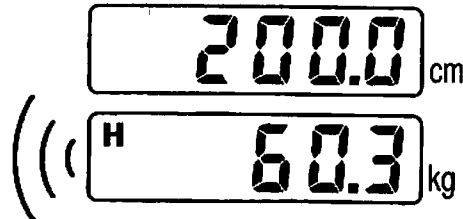
▼6-3身長・体重測定

この状態で身長、体重が測定できます。
(カーソルを身長以上に引き上げた状態にする。)

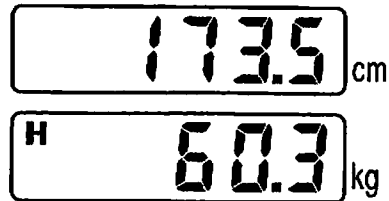
1. 台座の上ののる。
かかとを足当につける。
あごをひく。
背筋を伸ばす。



2. 体重表示が安定するのを待つ。
ブザーで体重安定を知らせると共に、H表示が固定になり、ホールド状態にはいります。
(11ページ「体重表示値安定報知機能」参照)



3. カーソルを下げ、身長と体重を読み取る。



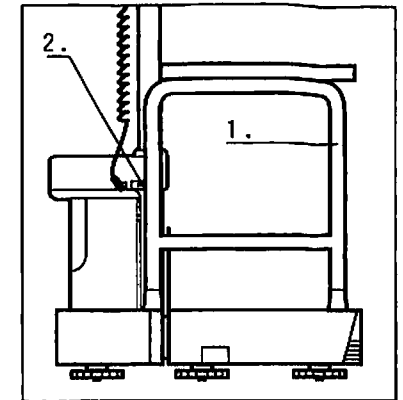
ご注意
カーソルを頭に押しあてた後、体重表示が安定しますと、カーソルにかかる力が体重に加算され表示します。

▼6-4座高測定

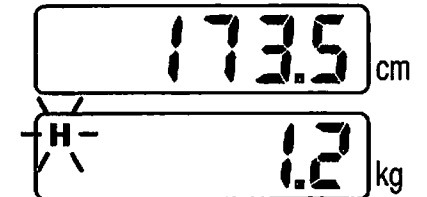
座高計切り替えスイッチにより簡単に座高測定が可能です。

1. 座高計専用イスを台座の上にセットする。
(表示部両側の溝にイスの足をセットしてください。)

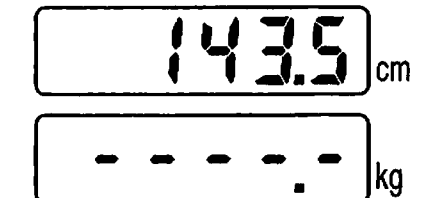
座高計専用イスのセット



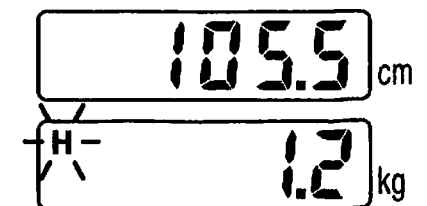
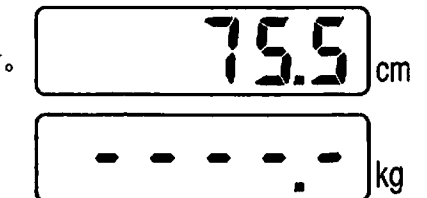
2. 身長計から座高計への切り替え
身長・座高切り替えスイッチを座高に切り替えると、イス高さ30cmが引かれた表示になります。
※この時、体重は測定できません。



3. カーソルを上下させ、座高を測定します。
※座高の測定値は身長と同じ表示部に出ます。



4. 座高計から身長計への切り替え
身長・座高切り替えスイッチを身長に切り替えると、イス高さが加算され、身長・体重が測定できます。
(専用イスを取りゼロセットキーを押し、体重表示を0.0にしてください。)

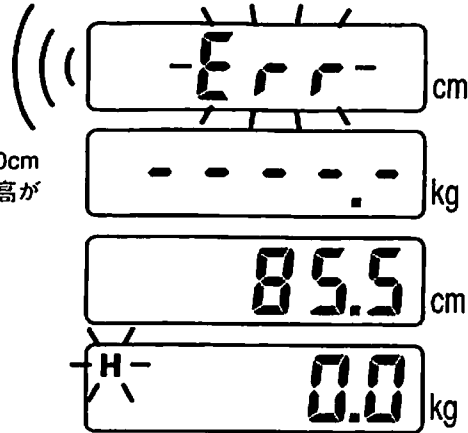


7・いろいろな機能

▼7-1基点検出機能

電源ON時、支柱が完全に収納していない場合、身長（座高）表示部に「Err」が点滅表示されブザーが断続で5回なります。

支柱を完全に収納すれば、基点（身長=85.0cm・座高=55.0cm）を表示し、身長または座高が測定できます。

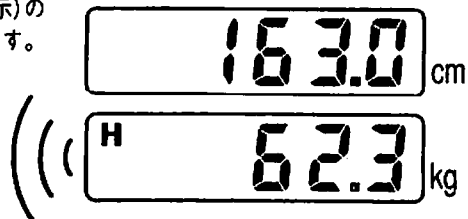


▼7-2体重表示値安定報知機能

体重表示が1秒以上安定した時、H（ホールド表示）の点滅かブザーの2回断続音で安定状態を知らせます。

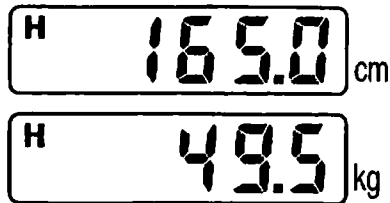
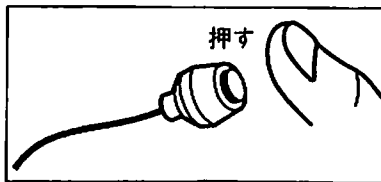
※体重表示が10kg以上の場合は、安定後3kg以上の変動があるまで、表示が保持されH（ホールド表示）が固定して、ホールド状態を知らせます。（検定モードでは、はたらきません。）

※10kg未満の場合及び検定モードではブザーがならずHの点滅で安定状態を知らせます。



▼7-3ホールド（表示値一時保持）機能

表示値を一時保持します。その間、カーソルを上下したり、台座から測られる人が降りても、表示値は変わりません。ただし台座から降りて9秒たつと、再度人がのれば自動的にホールドが解除されます。

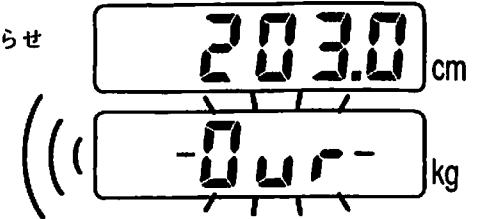


1. 身長・体重が安定している時、手元ホールドスイッチを押す。（ホールド状態）
表示部のH（ホールド表示）が固定して、ホールド状態を知らせます。

2. もう一度手元ホールドスイッチを押せば…
ホールド状態が解除され、現在の身長・体重（座高）の値を表示します。
（手元ホールドスイッチを押すごとにブザーが1回鳴ります）

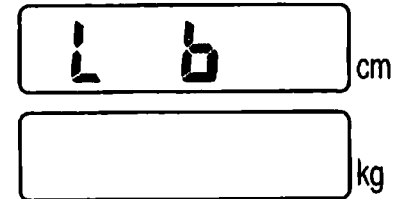
▼7-4体重測定値オーバー表示機能

体重は150kgを上限としています。
150kg以上を超えた時、体重オーバーを知らせます。
台座から降りると元に戻ります。



▼7-5バッテリーアラーム機能

乾電池でご使用の場合、乾電池が、消耗しますと、LOW BATTERYの意味として、身長表示部に「L b」が表示されます。



「L b」表示が出れば、乾電池（単2）6本全てを交換してください。

▼7-6オートパワーオフ機能

10分以上測定値に変化がない場合、節電のため電源が自動的に切れます。
（電源OFF状態になる）
（22ページ「オートパワーオフの設定」参照）

▼7-7ブザー機能

ブザーでいろいろな機能をお知らせします。
（22ページ「ブザーの設定」参照）

機能の種類	音の回数
基点検出エラー	5回断続音
体重表示安定	2回断続音
「ZERO」キー	1回音
ホールド（出力）スイッチ	1回音
ホールド自動解除	1回音

7. いろいろな機能

▼7-8ゼロセット（風袋引き）機能

風袋を引いた体重が測定できます。

1. 台座に衣類や容器をのせます。

85.0 cm

H- 2.3 kg

2. 表示の安定を確認し、ZERO キーを押す。

85.0 cm

H-0 0.0 kg

3. 衣類や容器を取り除きます。

85.0 cm

H-0 -2.3 kg

4. 通常の身長・体重の測定を行うと、
風袋引きの体重が表示されます。

164.0 cm

((H-0 55.6 kg

(風袋引き中 表示します。)

*プリントアウト時、
風袋引きが印字されます。

ご注意

※3. の状態で再び ZERO キーを押すと風袋引きは解除されます。

※電源を切る（電源OFF状態）と風袋引きは解除されます。

※体重安定状態でないと、ゼロにはなりません。

※ 表示は体重表示が500g以上の場合のみ表示します。

8. 測定結果のプリントアウト

デジタル身長・体重計十座高計AD-6224Aは、専用デスクトッププリンタと専用ケーブル（オプション）をご利用いただければ、測定結果や肥満度判定のプリントアウトができます。

▼8-1集団検診モードと個人別肥満度検診モード

集団検診と個人別肥満度検診のプリントアウト（印字）ができます。
肥満度判定にはカウプ指数とブローカ変法の判定方法が選択できます。

	集団検診モードの印字内容	個人別肥満度検診モードの印字内容	
身長/体重	連続番号 (1-9999) 身長、体重	カウプ指数	身長、体重、 肥満度判定 (肥満度%表示)
		ブローカ変法	身長、体重、 肥満度判定 (肥満度%表示)
座高	連続番号 (1-9999) 座高	不可	

ご注意

※工場出荷時、個人別肥満度検診モードはカウプ指数に設定されています。

ブローカ変法および集団検診モードへの変更は、21ページ「検診モードの設定」を参照ください。

※個人別肥満度検診モードでは 身長120cm以下では身長、体重のみの印字で肥満度判定は印字しません。

▼8-2出力信号

表示データ（身長・体重・座高）はEIA RS-232Cに準ずるインターフェイスにより、外部出力します。フォーマットはプリンタ用、コンピュータ用の2種類が準備してあります。2種類の専用ケーブル接続時に自動設定されます。

8. 測定結果のプリントアウト

▼8-3使用方法

1. 本体出力プラグ差し込み口にプリンタ専用ケーブル (AX-KO 965-200) プラグを差し込む。
 2. 専用プリンタ (AD-8120) のプラグ差し込み口に専用ケーブルの他方のプラグを差し込む。
※プリンタの電源は専用ACアダプタまたは充電によりAC/DC両電源使えます。
※プリンタは工場出荷時、シリアルインターフェイスに設定してあります。
 3. 通常の測定をした後、**出力スイッチを押せば**、測定結果または肥満度測定を印字します。
プリンタ専用ケーブルを本体側へ差し込めば、**手元ホールドスイッチは出力スイッチになり、この間、ホールド機能は働きません。**
- ※集団検診モードでのプリントアウトで**ZERO**キーを押すと、プリンタ印字No.を2度打ちできます。間違っても出力スイッチキーを押した時、ご使用ください。

	No.1	ザコウ	90.2
あ！まちがった	→	No.2	ザコウ 90.2
	No.2	ザコウ	85.6

▼8-4プリンタの印字例

集団検診モード	カウプ指数による肥満度判定	ブローカ変法による肥満度%表示
NO. 1 シフト = 164.5 cm 94kg = 58.5 kg (79kg) = 1.5 kg	身長 : 162.9 cm 体重 : 58.5 kg 肥満度 : 39.7 % ***** 肥満度判定 ***** 判定 : 39.7 kg - 53.0 kg 判定 : 53.1 kg - 66.2 kg 判定 : 66.3 kg - 79.5 kg 判定 : 79.6 kg (シフト)	身長 : 162.5 cm 体重 : 58.5 kg 肥満度判定 : 51 kg - 62 kg 判定 : 56 kg 判定 : 4 % (ブローカ変法) (79kg)
NO. 2 シフト = 164.5 cm 94kg = 58.5 kg (79kg) = 1.5 kg	身長 : 164.5 cm 体重 : 94.0 kg 肥満度 : 79.6 % ***** 肥満度判定 ***** 判定 : 39.7 kg - 53.0 kg 判定 : 53.1 kg - 66.2 kg 判定 : 66.3 kg - 79.5 kg 判定 : 79.6 kg (シフト)	身長 : 164.5 cm 体重 : 94.0 kg 肥満度判定 : 51 kg - 62 kg 判定 : 56 kg 判定 : 4 % (ブローカ変法) (79kg)
NO. 3 シフト = 144.5 cm 94kg = 38.5 kg (79kg) = 1.5 kg	身長 : 144.5 cm 体重 : 38.5 kg 肥満度 : 26.7 % ***** 肥満度判定 ***** 判定 : 39.7 kg - 53.0 kg 判定 : 53.1 kg - 66.2 kg 判定 : 66.3 kg - 79.5 kg 判定 : 79.6 kg (シフト)	身長 : 144.5 cm 体重 : 38.5 kg 肥満度判定 : 51 kg - 62 kg 判定 : 56 kg 判定 : 4 % (ブローカ変法) (79kg)

▼8-5オプション

プリンタおよびコンピュータとの接続に必要なオプションを揃えております。

商品名	品番	備考
デスクトッププリンタ	AD812 00006	プリンタ用ケーブル付属
サーマル紙10巻セット	AX-PP123-S	
プリンタ専用ケーブル	AX-KO 965-200	長さ2m
コンピュータ専用ケーブル	AX-KO 966-200	長さ2m

9. コンピュータとの接続

AD-6224A出力形式はEIA RS-232Cに準じ、外部出力します。
 コンピュータ専用ケーブル (AX-KO 966-200) に接続すると、自動的にコンピュータ用フォーマットで出力します。

▼9-1 マニュアルモードとコマンドモード

本体側の出力プラグ差し込み口へコンピュータ専用ケーブルのプラグを差し込めば、自動的にコンピュータ出力になります。

シリアルインターフェースで2つのモードが設定できます。

(モード設定は23ページ「コンピュータ出力モードの設定」を参照ください。)

	マニュアルモード	コマンドモード
身長/体重	出力スイッチを押すと身長、体重のデータを出力する。	コンピュータからのコマンド入力により身長、体重のデータを出力する。
座高	出力スイッチを押すと座高のデータを出力する。	コンピュータからのコマンド入力により座高のデータを出力する。
備考	手元ホールドスイッチが出力スイッチとなる。この時ホールドスイッチでのホールド機能は使用不可。	手元ホールドスイッチでホールド機能は使用可

ご注意

肥満度判定データは出力しません。

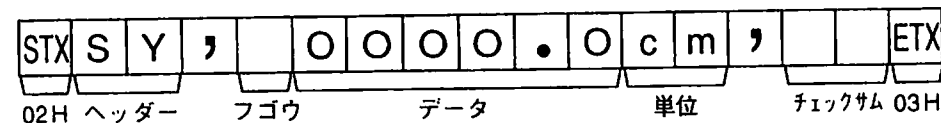
▼9-2 インターフェイス仕様

データビット長、ボーレート、パリティが設定できます。

(24ページ「RS-232Cインターフェイスの設定」を参照ください。)

出力規格	EIA RS-232Cに準ずる
伝送形式	全二重、調歩同期式
制御方式	RTS、CTS
データビット長	7ビット、8ビット
ボーレート	600、1200、2400、4800 9600ボー
パリティチェック	有 (EVEN、ODD) 無
スタートビット	1ビット
ストップビット	1ビット
使用コード	ASCII

▼9-3 出力データ・フォーマット



ヘッダーは次の6種類

SY: 身長計正常

SE: 身長計エラー (コマンドモード)

ZK: 座高計正常

ZE: 座高計エラー (コマンドモード)

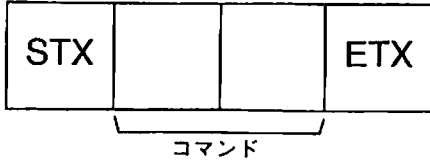
TZ: 体重計正常

TE: 体重計エラー

9. コンピュータとの接続

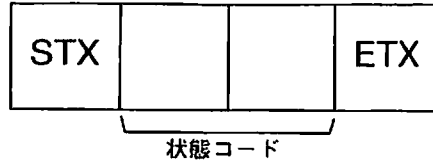
▼9-4コマンドフォーマット

1. 入力コマンド



SY : 身長データ出力
 ZK : 座高データ出力
 TZ : 体重データ出力
 ST : 身長・体重データ出力
 MS : 身長・体重計状態出力コマンド

2. MSコマンド入力時の出力内容

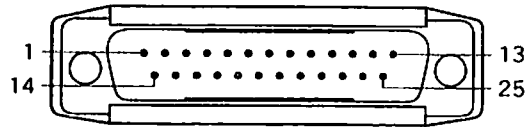


SY : 身長計のみ動作している
 ZK : 座高として動作している
 TZ : 体重計のみ動作している
 ST : 身長計および体重計ともに動作している
 ER : 身長計、体重計、座高計、すべて動作していない

▼9-5コネクタ仕様

コンピュータ用 (17J-952-C)	
No.	信号
1	GND
2	TXD
3	RXD
4	RTS
5	CTS
6	20ピンと接続
7	GND
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	NC
15	
16	
17	
18	
19	
20	6ピンと接続
21	
22	
23	NC
24	
25	

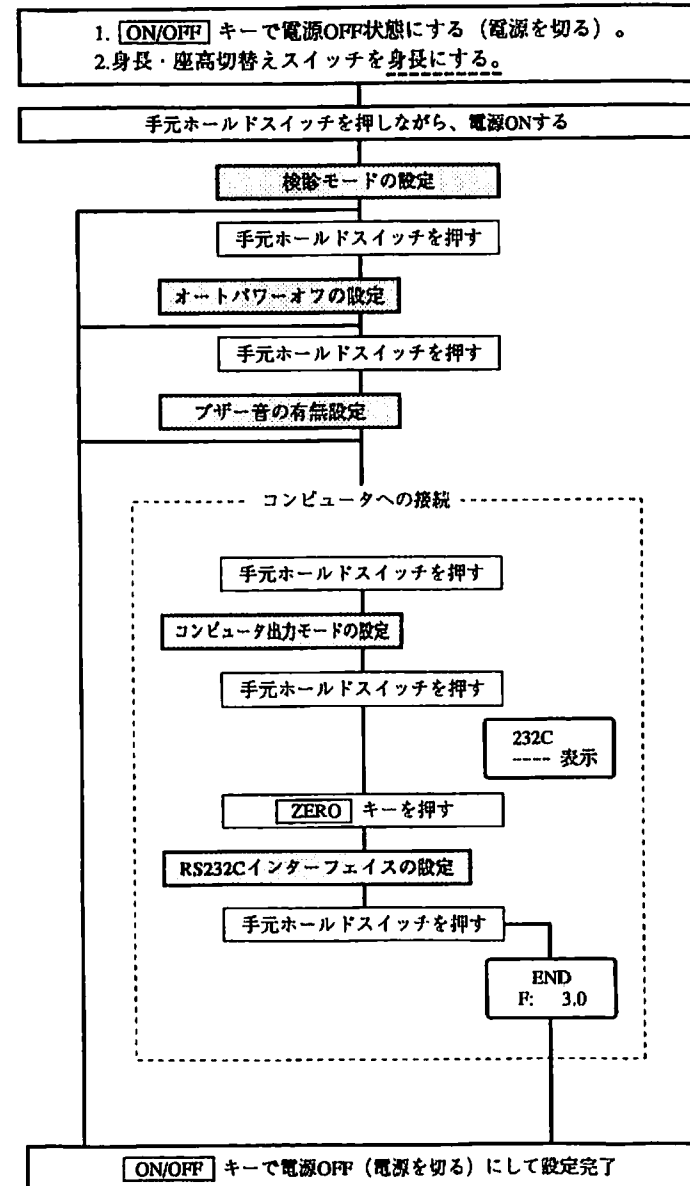
■専用ケーブルのピン配置



10. 機能の設定

▼10-1機能の設定概略図

手元ホールドスイッチ、**ZERO** キーおよび電源 **ON/OFF** キーで「7. いろんな機能」が簡単にセットできます。



10. 機能の設定

機能設定状態へ入るため、下記の操作を行ってください。

- 1.電源 **ON/OFF** キーで電源OFF状態（電源を切る）にし、身長・座高切替えスイッチを身長にする。
- 2.手元ホールドスイッチを押しながら、電源をONにする。

▼10-2 検診モードの設定 (肥満度判定機能)

集団検診モード、個人別肥満度検診モード（カウプ指数、ブローカ変法）のモード設定ができます。

1. **ZERO** キーを押すごとに、点滅部分の表示が変わります。

- H : 0 集団検診モード
- H : 1 カウプ指数による肥満度判定
- H : 2 ブローカ変法による肥満度判定
- H : 3 カウプ指数による肥満度%表示
- H : 4 ブローカ変法による肥満度%表示

5E7 cm

H: 1 kg

いずれかに設定してください。

2. **ON/OFF** キーで設定完了するか、手元ホールドスイッチを再び押し、「オートパワーオフの設定」へ進んでください。

▼10-3 オートパワーオフの設定 (自動節電機能)

一定時間、本体を動作させないと、電源を自動的に切り節電します。

1. **ZERO** キーを押すごとに、点滅部分の表示が変わります。

- 0 : 10 オートパワーオフ 10分
- 0 : 30 オートパワーオフ 30分
- 0 : 60 オートパワーオフ 60分
- 0 : OFF なし

5E7 cm

0: 10 kg

いずれかに設定してください。

2. **ON/OFF** キーで設定完了するか、手元ホールドスイッチを再び押し、「ブザーの設定」へ進んでください。

▼10-4 ブザーの設定

ブザー音を消したり、鳴らしたりできます。

1. **ZERO** キーを押すごとに、点滅部分の表示が変わります。

- b : ON ブザー音あり
- b : OFF ブザー音なし

5E7 cm

b: 00 kg

いずれかに設定してください。

2. **ON/OFF** キーで設定完了するか、手元ホールドスイッチを再び押し、「コンピュータ出力モードの設定」へ進んでください。

10. 機能の設定

▼10-5 コンピュータ出力モードの設定

コンピュータ接続時、測定値の出力をする場合のスイッチを

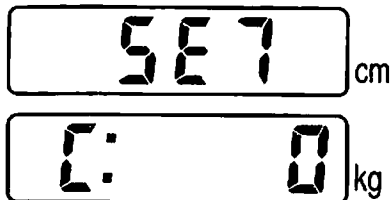
出力スイッチ (手元ホールドスイッチ) — マニュアルモード
コンピュータのキーボードなど — コマンドモード

いずれかに設定できます。

1. **[ZERO]** キーを押すごとに、点滅部分の表示が変わります。

C : 0 マニュアルモード
C : 1 コマンドモード

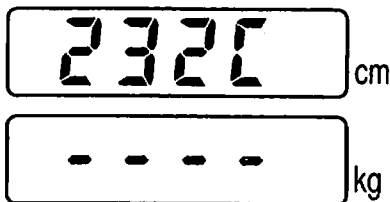
どちらかに設定してください。



2. **[ON/OFF]** キーで設定完了するか、手元ホールドスイッチを再び押し、「RS232Cインターフェイスの設定」へ進んでください。

手元ホールドスイッチを押すと右記のような表示になります。

更に **[ZERO]** キーを押すと
RS232Cインターフェイスの設定がおこなえます。



*RS232Cインターフェイスの設定を行わない場合、
もう一度手元ホールドスイッチを押すと「END」を表示します。
電源OFFし設定を完了してください。

▼10-6 RS232Cインターフェイスの設定

RS232Cインターフェイスの条件設定ができます。

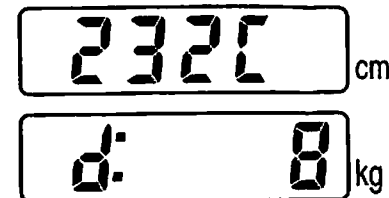
●データビット長の設定

1. **[ZERO]** キーを押すごとに、点滅部分の表示が変わります。

d : 7 7 ビットデータ

d : 8 8 ビットデータ

いずれかに設定してください。



2. **[ON/OFF]** キーで設定完了するか、手元ホールドスイッチを再び押し、「ボーレートの設定」へ進んでください。

●ボーレートの設定

1. **[ZERO]** キーを押すごとに、点滅部分の表示が変わります。

b : 600 600 ボー

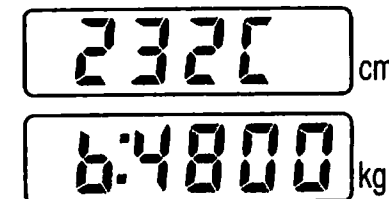
b : 1200 1200 ボー

b : 2400 2400 ボー

b : 4800 4800 ボー

b : 9600 9600 ボー

いずれかに設定してください。



2. **[ON/OFF]** キーで設定完了するか、手元ホールドスイッチを再び押し、「パリティチェックの設定」へ進んでください。

10. 機能の設定

●パリティチェックの設定

1. **[ZERO]** キーを押すごとに、点滅部分の表示が変わります。

P : Evn パリティ 有 (EVEN)
 P : Odd パリティ 有 (ODD)
 P : Off パリティ 無

いずれかに設定してください。

232C cm

P: Evn kg

2. すべての機能の設定は終了しましたので電源OFFし、設定完了ください。
 電源OFFせず、手元ホールドスイッチを押すとENDが表示されます。

End cm

F: 3.0 kg

END表示中、再度手元ホールドスイッチを押すと、初めから機能の設定が行えます。

終了の場合は電源OFFし、設定終了を行なってください。

▼10-7工場出荷時の設定

工場出荷時、下記の通り設定されています。

設定項目	初期設定	表示	
プリンタ出力	カウプ指数による肥満度判定	SET	H : 1
オートパワーオフ	10分	SET	O : 10
ブザー音	ブザー音有り	SET	b : ON
コンピュータ出力モード	マニュアルモード	SET	C : 0
RS232C設定	データビット長さ	8 bit	232C d : 8
	ボーレート	4800 ボー	232C b : 4800
	パリティチェック	有 (EVEN)	232C P : Evn

▼10-8自己診断・修正機能

工場出荷時には万全を期し、製品検査を行っておりますが、輸送途上や測定場所の種々の条件の変化により各機能の設定内容が変化してしまうことがあります。

このような不都合が生じないように、チェック機能で、本体内部の自己診断や自己修正を行います。

電源ON時に下記の表示が出たとき、修正手順に従い正常な状態へ戻してください。

注) 重力加速度の再設定はお客様ではできません。Err3及び全体自己修正表示の場合、使用区域により体重表示値に誤差がでますので当社までご連絡下さい。

●一部分自己修正

5E7 cm

Err 1 kg

体重表示部に異常が発生した箇所に「Err」(エラー)が表示されます。

Err 1 232C設定に異常あり
 Err 2 異常あり
 Err 3 重力加速度設定に異常あり
 Err 4 機能の設定に異常あり

CLr cm

End kg

[ZERO] キーを押すとCLr, Endが表示され、修正処理が完了します。

一度電源OFFし、測定してください。

*異常発生箇所が工場出荷時設定に変更されていますので、必要に応じて再度設定ください。

●全体自己修正

CLr cm


End kg

Err表示がなくCLr, Endがいきなり表示された場合、すべての内容が工場出荷時設定に戻され、自己修正を完了します。

電源OFFし、必要に応じて再度設定ください。

12. こんな時には……故障かな？と思う前に

修理依頼される前に、もう一度ご確認ください。

現象	確認または調整
電源をONしても何も表示しない。	ACアダプタは正しく差し込まれていますか？ 電池は正しく入っていますか？
電源をONしても身長計部にErrがでる。	支柱は完全に収納されていますか？ スイッチホルダがカーソルに接触していませんか？
荷重と表示がズレている。	台座が障害物に接触していませんか？ 重力加速度使用区域はありますか？
身長、座高の測定値が30cmズレている。	身長・座高切り替えスイッチは正しくセットされていますか。
体重表示部に―――が表示されている。	身長・座高切り替えスイッチが座高側にセットされていませんか？
身長表示部に文字が表示する。	機能の設定状態になっていませんか？ 自己診断・修正機能がはたらいっていませんか？
ZEROキーを押しても、体重表示部がゼロにならない。	表示値安定状態になっていますか？ 非安定状態ではZEROキーははたらきません。
ZEROキーを押すと体重表示部の左上に  が表示される。	500g以上の荷重の場合、ZEROキーは風袋引きキーとしてはたらきます。
手元ホールドスイッチ（出力スイッチ）を押しても表示がホールド（出力）されない。	表示値安定状態になっていますか？ 非安定状態では手元ホールドスイッチ（出力スイッチ）は、はたらきません。
個別肥満度検診モードで、肥満度判定のプリントをしない。	身長が120cm以上ありますか？
キー、スイッチがきかない。表示が変化しない。	ACアダプタまたは、電池を抜いて電源を切り、もう一度最初から始めてください。

13. 保証書及び修理規定

保証書

品名：デジタル身長
体重計＋座高計

品番：AD-6224A

有効保証期間：1ケ年

この保証書は本書記載の内容により無料修理を行う事をお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に正常なご使用において万一、故障が発生しましたときは製品と本書を最寄りの弊社営業所にご送付ください。

お客様様	ご芳名	様		
	ご住所			
		TEL		
	お買上げ日	平成	年	月 日
販売店	店名			
	住所			
	TEL			

AND 株式会社 **イーアンド・デイ**

無料修理規定

- 本製品が取扱説明書等に従う正常な使用状態において故障した場合は、お買上げの日より1ケ年間無料修理いたします。保証期間内に故障して無料修理を受けられる場合は製品と本書を最寄りの弊社営業所までご送付ください。
- 保証期間内でも次の場合は有償になります。
 - 誤用、乱用による故障や取扱い不注意による故障。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧による故障。
 - 不適当な修理や改造による故障。
 - 本書の送付のない場合、及び本書に必要な事項（お買上げ日、販売店名等）のない場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。